
サバイバルゲーム

っまく

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

サバイバルゲーム

【Nコード】

N3518Y

【作者名】

つまく

【あらすじ】

T町にすむ妙なキャラクターたちの最悪の1ヶ月間のサバイバルゲーム

最後の昼休み（前書き）

初めまして つまぐ と言います。
オープニングの意味もこめてとても短めです。

最後の昼休み

「ただいまより、サバイバルゲームを開催します。丁町のみなさま。がんばってください」

「なあ、武 今の放送聞いたか？」

「ああ、聞いたで。 どうせ放送部の作った声劇かなんかなんかやろ」

「やっぱりそうか。 それにしては、声が大人っぽくなかったか？」

「ええか、直樹。 出そう思えば自分も出せるやろ。 それだけや。 それよりもバン買いにいこうぜ。 パン」

「そうだな。 いこう」

このころはまだ気づかなかつた。 自分たちがこれから巻き込まれることを。

そして、人生で最悪の一ヶ月になることを

最後の昼休み（後書き）

ご意見・ご感想・アイデア・アドバイスなんでも募集しています。

少しずつですか更新していききたいと思えますのでよろしくお願いします。

終わりの始まり（前書き）

武（たけし） 高校三年生

4〜15歳の時 ボーイスカウトに入っていた。 高校に入ると同時に退団。

これといって特徴はないが、サバイバル能力は高め。 道具も使いこなせる。

終わりの始まり

「ああ。パン売り切れちまつてるよ。食堂いくか？」

「・・・ゲー・・・ます。Ｔ・・・がん・・・さい。」

「そやな。そうしよか」

「おい、あれをみるよ」

「何や。あれ？いいともやっくらへんのか。そしてだれや？あの黒フード」

『Ｔ町のみなさま。がんばってください。ルールは簡単です。一ヶ月の間生き延びてください。今からこの町に三体のハンターを放ちますので逃げきってくださいね。ハンターはなにをしても死にませんからそのつもりで。開始は明日の正午。それまでに最後の平和を』
・・・

「なあ、今の聞いたか？」

「ああ。聞いたよ。やばくないか？いまの」

「キヤーーーーー!!! やべえよ おい どうすんだよ。」

「なあ、おい逃げるか？このままじゃ俺らも」

「いや。あの話し方じゃＴ町は完全に包囲されているだろう。逃げても無駄だ」

「じゃ、じゃあ、どうすんねん」

「とりあえず飯食おうぜ。飯」

「アホか！？こんな時に飯食うて。おまえの神経どうかしてんやないか？」

「アホはおまえだ。落ち着け。話は飯を食いながらでもできる。それに逃げれないこの町の中でも今日は平和だ。お言葉に甘えてゆっくり休もうじゃないか。明日のために」

終わりの始まり（後書き）

ご意見・ご感想・アイデア・アドバイスを募集します。

会話だけで進んでいたのだから読みにくいと思いますが、よろしく願
いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3518y/>

サバイバルゲーム

2011年11月9日00時06分発行